



移住者名	塩田
都道府県	北海道 利尻島（利尻富士町）
移住先	栃木県⇒利尻島
移住年	2012年
職業	大型運転手⇒漁師
家族構成	独身
移住形態	1ターン

Q. 移住したきっかけは？

北海道で漁業をすることの憧れがあり、インターネット等を通じて漁業就業者支援フェアというフェアを発見し、思い切って北海道まで行って参加をしてみました。

漁業については右も左も分からない状況でしたが、利尻島で漁業をしている親方との面談を通じて、「きっとこれも何かの巡り合わせで、利尻島に縁があるんだな。」と思い切って仕事を辞めて移住を決断しました。

ただ、北海道で漁業をすることの憧れはありましたが、北海道に利尻島なんて島があることは正直知らなかったです（笑）

Q. 移住の際不安に思ったことは？

来たからにはやるしかないという覚悟があったため、これといって大きな不安はなかったです。

強いて言うのであれば、言語だとかの地域での文化の違いはあると思っていたので、ちゃんと溶け込めるかといった不安はありました。

仕事の漁業に関しては、船酔いがひどい方だったので、そもそも船に乗れるのかといった不安もありました。当初は船酔いがひどかったですが、現在は船酔いもなく操業できています。

島民の方も温かい方が多く、きさくに話しかけてくれて溶け込むことができたので、現在では不安に思うこともありません。

Q. 移住して良かったことは？

細かい不安は諸々ありましたが、やはりこうして続けていられるのは周りの人のおかげだと思っています。

漁業に関しては、作業場の確保や、漁具を揃えたり等準備の段階で色々大変なことがありますが、そのことについても先輩の漁師さんが作業場所を貸してくれたり、必要な漁具を私のためにわざわざ作ってくれたりととにかく人の温かさを感じました。私も先輩の漁師さんを見習って、困っている時には作業を手伝ったりなど、今できることから協力するといったことを心がけて生活しています。



Q. 移住を考えている方へメッセージ

漁業に関する話にはなってしまいますが、来たからにはやるしかないという覚悟は必要かと思います。

私は漁業就業支援フェアを通じて、いきなり移住というわけではなく、2週間の漁業体験研修を通じて利尻島で暮らしていけるかという判断ができましたので、1度訪れてその地域の雰囲気を感じるといったのは大切なことかと思っています。最初は慣れない土地で緊張等もあるかと思いますが、島の方々の交流を大切にしたり、向き合っていけば、きっと島の人、利尻島も大好きになるかと思っています。